

## 平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

### 1. 学校概要

学校名 大牟田市立大牟田特別支援学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等教育学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他（特別支援学校）

住所 〒836-0896

大牟田市天道町24番地

E-mail : sien-s@st.city.omuta.fukuoka.jp

Website : http://www.e-net21.city.omuta.fukuoka.jp/yougo/

児童生徒数：男子 56名 女子 43名 合計 97名

児童・生徒の年齢 6歳～68歳

### 2. 担当者 ※公表しません

### 3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（交流及び共同学習）

### 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

本校では、交流及び共同学習を通して、ユネスコスクールで子どもたちに身に付けさせたい以下の資質や能力を向上させたいと考え活動しています。

(1)人の気持ちや考え方を大切にしたり、自分の気持ちや考えを伝えたりする力

(2)人・もの・こと・社会・自然などと自分のつながりを大切にしようとする態度

今年度は、学校間交流、市内特別支援学級との交流、居住地校交流を行いました。

#### ①学校間交流

○天の原小との交流では、児童のふれあう様子から自分の気持ちを伝えようとする意欲を感じることができました。

○米生中学校との交流では、年三回の交流を同じメンバーに固定することで、継続した交流を行うことができ、自然にふれあうことができました。回を重ねるごとにつながりを大切にしようとする態度が育ちました。

○天の原小、米生中との三校合同七夕交流では、異学年の交流を行うことができました。天の原小は、再編1年目の学校で、半数以上の児童が交流するのが初めてでしたが、事前交流を設定したことでスムーズに進めることができました。

○有明工業高等専門学校との、日頃接する機会が少ない高校生と意欲的に自分の気持ちや考えを伝えることができました。

#### ②市内特別支援学級との交流

○合同運動会では、市内の特別支援学級と本校の児童生徒が集まり、上学年は下学年をリードするなどして生き生きと活動しました。

#### ③居住地校交流

○同じ地域、同学年でありながらふれあう機会の少ない児童が互いを知る機会となり、つながりを大切にしようとする態度を養うことができました。

#### ④見附特別支援学校との交流

○小学部、中学部の児童生徒が貼り絵やコースター、紙漉きのはがきなどを作成し、作品交流をしました。見附特別支援学校との友達のことを思い、一生懸命作成しました。

(2) 活動時間について (下記から選択して下さい。)

通常の授業時間を使用 (総合的な学習の時間を含む)

時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

その他 ( )